



## 目次

令和4年第3回定例会	2
委員会構成及び	
令和3年度決算の認定	3
総務委員会審査	4
議案ピックアップ	5
審議結果一覧	7
意見書	8
一般質問	9
議会の豆知識	10
議会レポート	11
議会日誌	12
編集後記	12

## 第1子ども園より

元気な子どもたち



PICK  
UP 1

## 一般会計予算8千251万6千円を補正 全6会計の決算を認定

令和4年第3回定例会が9月6日から16日までの会期で開催されました。  
人事案件2件、条例案件4件、令和4年度各会計の補正予算案件、令和3年度決算認定案件などを可決・認定しました。

PICK  
UP 2

## 定例会初日に、正副議長と各委員会の委員選任 を行い、議会の構成を改めました。 (委員会構成は3頁)

### 議長・副議長就任の挨拶



議長

さ え き ゆうこう  
佐伯 雄幸 議長

好きな言葉：never  
give up  
血液型：A型  
議員期数：4期目



副議長

さくら い よしお  
櫻井 芳男 副議長

好きな言葉：不敵前進  
血液型：B型  
議員期数：2期目

このたび、議長・副議長に就任することとなりました。  
身に余る光栄とともに、責任の重さを痛感しているところでございます。  
新型コロナウイルス感染症や、世界情勢の変化が、今なお、町民の皆様の日常生活や  
経済活動に大きく影響を及ぼしています。  
これらの課題に対しまして、二代表制の一翼を担う議会として十分に役割を果たせ  
るよう、議会運営を推し進めて参ります。  
今後も町民の皆様の負託に応え、川辺町政発展のため、邁進することをお約束しまし  
て、就任の挨拶といたします。

## 委員会の構成

### 総務委員会

委員長 平岡 正男  
副委員長 古川 政久  
委員 石原 利春  
佐伯 雄幸  
瀬尾 俊春  
市原 敬夫  
櫻井 芳男  
井戸 三兼

### 議会運営委員会

委員長 井戸 三兼  
副委員長 市原 敬夫  
委員 瀬尾 俊春  
古川 政久

### 議会報編集委員会

委員長 市原 敬夫  
副委員長 井戸 三兼  
委員 櫻井 芳男



### ? 「議会の委員会」とは？

議会の内部組織で、本会議における審議の予備的調査・審査機関等として設置されています。川辺町には、上記3つの委員会があります。

PICK  
UP 3

## 歳出総額88億5千万円 令和3年度決算を認定



令和3年度の一般会計・各特別会計の決算は総務委員会に付託され、審査が行われました。

審査した会計は、一般会計を含め6会計で、町長をはじめ担当課長等の出席を求め、説明・質疑応答を行い、必要書類などの提出を求めました。

9月16日には、討論・採決を行い、審査に付託された全ての会計決算について、全会一致で認定すべきものと決定しました。

### 令和3年度各会計決算(千円以下四捨五入)

一般会計		国民健康保険事業	
歳入	59億 679万円	歳入	9億3,714万円
歳出	56億3,015万円	歳出	9億 130万円
後期高齢者医療		介護保険	
歳入	1億5,404万円	歳入	9億1,098万円
歳出	1億5,145万円	歳出	8億8,668万円
水道事業			
収益的収支		収入	2億6,598万円
		支出	2億6,425万円
資本的収支		収入	1億2,796万円
		支出	1億5,842万円
下水道事業			
収益的収支		収入	4億9,313万円
		支出	4億8,040万円
資本的収支		収入	1億9,859万円
		支出	3億8,515万円

※資本的収支の不足額は、内部留保資金で補てんしました。



# 総務委員会審査

9月定例会に上程された17件の議案は総務委員会に付託され、9月6日から4日間の日程で審査が行われました。

委員会に付託された議案について、各課から説明を受け、質疑応答・必要書類の提出を求め審査を進めました。審査に当たっては、延べ176件余りの質疑応答が行われ、9月9日に討論・採決を行った結果、審査に付された全ての議案について、全会一致で可決及び認定すべきものと決定しました。審査における質疑応答の主なものは次のとおりです。

**川辺町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について**

**Q** 育児休業の3回目以降の取得は、特別な事情があれば取得が可能となっていますが、特別な事情とはどのような場合か伺います。

**A** 主な場合は3つあります。一つ目は、配偶者が負傷または入院した場合、二つ目は、配偶者と別居した場合、三つめは、保育所入所を希望したが入所できない場合です。

**令和4年度川辺町一般会計補正予算（第2号）について**

**Q** テレワーク用のパソコンについて、このパソコンは、職員が在宅で業務を行うことになった場合に貸出用として購入するものなのか伺います。

**A** 現在、町ではテレワーク用の貸出パソコンがないため新たに購入する予定です。働き方改革として推進されている

テレワークへの対応、また、新型コロナウイルス感染症等の影響により自宅待機となった場合に対応するためのものです。

**Q** 町内店舗への出張サービス等、マイナンバーカードの普及に努められていますか、取得率はどのくらいですか。また、マイナンバーの取得についても、住民課でサポートをするのか伺います。

**A** 8月末現在で、マイナンバーカードについての申請率は約58%、取得率で約48%となっています。また、マイナンバーについて、住民課の窓口にお越しただければ、取得のサポートをさせていただきます。

**Q** 地域計画（人・農地プラン）の中で、農業上の利用が行われる区域と保全を進める区域とありますが、保全等を進める区域とはどのようなものか伺います。

**A** 牧草地やビオトープ、バッファゾーン※等によって農地等の保全をする区域です。

## 総務委員会での現地確認



山楠公園駐車場整備工事



山楠付近漏水修繕工事

### 「バッファゾーン」

野生動物と人との棲み分けを図るための緩衝帯のこと。農地付近の里山林の伐採や不用木除去等により野生動物の隠れ場所がなく、見通しの良い状態にすることにより、農地に寄り付きにくい環境を整備すること。

# 議案ピックアップ

定例会で審議された案件の中から、人事案件2件、条例案件4件、各会計補正予算をピックアップして詳しく説明します。



## PICK UP 1 人事案件

### 監査委員

監査委員(議員選出)<sup>せおとしはる</sup>瀬尾俊春氏が8月31日で退職したことに伴い、新たに<sup>いしはらとしはる</sup>石原利春氏(議員選出)を任命することに全会一致で同意しました。

任期：令和4年9月6日から令和5年8月31日(議員任期満了日)

### 教育委員会委員

現教育委員会委員<sup>ひらおかまさのり</sup>平岡雅憲氏の任期が9月30日で満了となるため、引き続き任命することに全会一致で同意しました。

任期：令和4年10月1日～令和8年9月30日まで(4年)

## PICK UP 2 条例案件

### 川辺町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

国家公務員に係る「妊娠・出産・育児等の仕事の両立支援のために講じる措置」のうち、未施行として残っていた措置\*が令和4年10月1日から施行されることに伴い、町条例の必要な改正を行いました。

\*育児休業の取得回数制限の緩和、非常勤職員の子の出生後8週間以内の育児休業の取得要件等。



### 川辺町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

保育事業者等の業務負担軽減等を図る観点から、保護者への説明、同意、諸記録の作成、保存等のうち書面で行うこととしているものについて、書面に代えて電磁的記録により行うことができるように規定するため、町条例の必要な改正を行いました。

### 川辺町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業者等の業務負担軽減等を図る観点から、諸記録の作成・保存等のうち書面で行うこととしているものについて、書面に代えて電磁的記録により行うことができるように規定するため、町条例の必要な改正を行いました。

### 川辺町非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、学校運営協議会を設置するにあたり、当該委員を非常勤の特別職として報酬等の規定を設けるため、町条例の必要な改正を行いました。

## PICK UP3 各会計補正予算

一般会計では、追加の財政需要に対する予算の補正が行われました。



### 一般会計補正予算(第2号)の内容

#### ◆歳入

- ・国: 防災安全交付金(▲1,009万4千円)
- ・国: 道路メンテナンス事業補助金(▲437万9千円)
- ・地方創生応援寄付金(500万円)
- ・介護保険特別会計繰入金(586万2千円)
- ・繰越金(6,390万円)
- ・後期高齢者医療療養給付費負担金過年度清算金(1,054万2千円)
- ・町債: 第1こども園トイレ改修事業(1,410万円)
- ・町債: 町道新設改良事業(▲870万円)
- ・町債: 橋りょう修繕事業(▲310万円)など

#### ◆歳出

- ・人件費(606万8千円)
- ・地区集会施設整備補助金(194万8千円)
- ・介護保険特別会計繰出金(293万1千円)
- ・住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業(466万円)
- ・(障がい)地域生活支援事業(299万9千円)
- ・障がい福祉計画等策定事業(287万1千円)
- ・障害者自立支援給付費国庫負担金償還金(222万7千円)
- ・岐阜県障害者自立支援給付費負担金償還金(112万5千円)
- ・福祉医療費助成事業県補助金過年度清算分償還金(321万2千円)
- ・子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金返還金(669万8千円)
- ・こども園施設設備改修工事(2,827万円)
- ・土地改良区事務運営費補助金(245万4千円)
- ・地域貢献副業人材活用支援委託料(200万2千円)
- ・町道新設改良事業(▲1,159万8千円)
- ・ライトアップ用器具等設置委託料(470万円)
- ・公園施設整備工事(355万円)
- ・下水道事業負担金(505万1千円)
- ・下水道事業補助金(▲275万9千円)
- ・小学校施設設備改修工事(611万6千円)など

### 【特別会計・事業会計補正状況】



会計名		補正額
国民健康保険事業特別会計		723万4千円
後期高齢者医療特別会計		341万9千円
介護保険特別会計		1,569万1千円
水道事業会計	収益の支出	940万5千円
	資本的収入	9,998万9千円
	資本的支出	1億198万円
下水道事業会計	収益の収入	▲48万6千円
	収益の支出	▲23万7千円
	資本的収入	818万9千円

# こんなことが決まりました。

## 令和4年9月定例会審議結果

件名	採決状況 (賛成：反対)	結果
令和3年度決算に係る健全化判断比率について	報告のみ	
令和3年度決算に係る資金不足比率について	報告のみ	
専決処分について承認を求める件 《令和4年度川辺町一般会計補正予算(専決第2号)》	賛成7：反対0	承認
川辺町監査委員の選任につき同意を求める件	賛成7：反対0	同意
川辺町教育委員会委員の任命につき同意を求める件	賛成7：反対0	同意
川辺町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	賛成7：反対0	可決
川辺町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	賛成7：反対0	可決
川辺町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	賛成7：反対0	可決
川辺町非常勤職員の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	賛成7：反対0	可決
令和4年度川辺町一般会計補正予算(第2号)	賛成7：反対0	可決
令和4年度川辺町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	賛成7：反対0	可決
令和4年度川辺町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	賛成7：反対0	可決
令和4年度川辺町介護保険特別会計補正予算(第2号)	賛成7：反対0	可決
令和4年度川辺町水道事業会計補正予算(第2号)	賛成7：反対0	可決
令和4年度川辺町下水道事業会計補正予算(第2号)	賛成7：反対0	可決
令和3年度川辺町一般会計歳入歳出決算認定について	賛成7：反対0	認定
令和3年度川辺町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成7：反対0	認定
令和3年度川辺町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	賛成7：反対0	認定
令和3年度川辺町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	賛成7：反対0	認定
令和3年度川辺町水道事業会計決算認定について	賛成7：反対0	認定
令和3年度川辺町下水道事業会計決算認定について	賛成7：反対0	認定
中濃二次医療圏の新たな三次救急医療機関の追加指定を求める意見書について	賛成7：反対0	可決



## 意見書 1 件が提出され、 採決の結果、全会一致で可決されました。

### 意見書

### 中濃二次医療圏の新たな三次救急医療機関の追加指定を求める意見書

中濃二次医療圏では、救命救急センターの中濃厚生病院と12の救急二次医療機関が、救急搬送業務を担っているが、この圏域は、県内医療圏で人口が二番目に多く、面積も二番目に広い医療圏ながら、人口10万人当たりの医師数は岐阜県の平均値を大きく下回り、県内医療圏で最も医師数が少なく、特に小児科の医師不足が顕著な状況となっている。

また、近年では可茂地域の救急二次医療機関では、救急告示指定を取り下げる医療機関も散見され、近隣の救命救急センターもこれ以上の救急搬送は困難な状況となっており、中濃二次医療圏域の可茂地域の救急を取り巻く環境は大変厳しい状況となっている。

このような状況の中で、社会医療法人厚生会中部国際医療センターが、救急搬送、ウォークイン及びドクターヘリ患者を多く受け入れている状況である。

中濃二次医療圏の救急医療状況を鑑み、新たな三次救急医療機関(救命救急センター)の追加指定は、この地域の安定的な救急医療体制構築には喫緊の課題である。また、県内二次医療圏で周産期母子医療センター及び小児救急医療拠点病院が、唯一中濃二次医療圏に指定医療機関がなく、関連の救急搬送は、岐阜医療圏へ搬送することになっている。

以上のことから、下記のとおり、川辺町議会は、社会医療法人厚生会中部国際医療センターを三次救急医療機関(救命救急センター)に指定していただくことを切に要望する。

#### 記

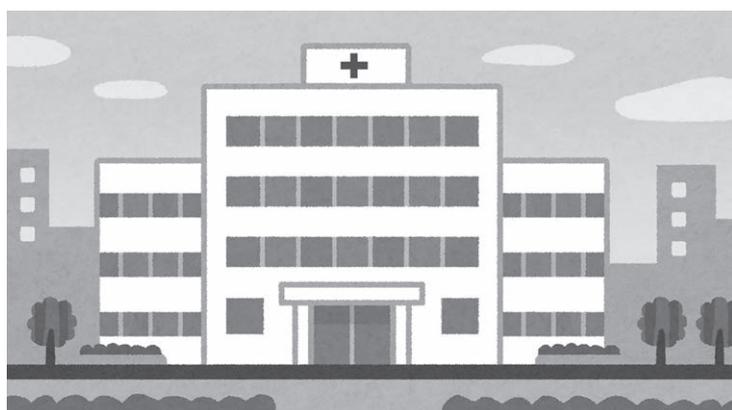
- 1 社会医療法人厚生会中部国際医療センターを三次救急医療機関(救命救急センター)に指定すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年9月16日

岐阜県川辺町議会

提出先：岐阜県知事



今聞きたいこんなこと



# 一般質問

## 「一般質問」とは？

皆さんの生活に関わる大切な内容について、町議会議員が町政に関わる全てのことを問いただし、執行部の公式見解を引き出すことができる機会であり、住民からの重大な関心と期待をもたれる議員活動の1つです。

### 質問事項一覧

※質問順に掲載

2人の議員が質問しました。

質問番号	議員名	内容
1	市原 敬夫 議員 <small>いちばら たかお</small>	川辺町の将来像について
2	瀬尾 俊春 議員 <small>せお としはる</small>	福島地区の大規模産業誘致について

紙面の都合上、一般質問と答弁を要約してあります。全文は、町HPに議事録を掲載しておりますので再質問と併せてご覧ください。

<https://www.kawabe-gifu.jp/>



### 一般質問 1

市原敬夫 議員

3つの大きな施策や動きに対して川辺町の将来像をどのように描いているのか

町長

3大プロジェクトについて緊張感を持って取り組んでいます

### Q

第5次総合計画では、「ひとを育む」「しごとをつくる」「川辺に呼び込む」「安心をつくる」「まちをつなぐ」の5つの柱のもとに施策が続けられています。

川辺町では今、3つの大きな動きがあります。

- ① 小学校統合計画が具体化し、小中一貫校という教育の大きな変化。
  - ② 駅西地区開発計画により、美濃加茂バイパス鹿塩インターから街中へのアクセス整備。
  - ③ 国の未来投資政策に伴う、半導体関連企業の進出計画。  
この3つは、人口約1万人の川辺町の町づくりにとって、大きな変革を伴うことも予想されます。大きな環境の変化に対しては、重点的に、タイムリーに施策を講じることが重要と考えます。
- この環境の変化を町長はどのようにとらえ、町の将来像を描いておられるのかお尋ねします。

### A

① 小学校統合計画・なぜ今、3小学校を統合する必要があるのか？資金造成計画は万全か？教育力リキュラムをどうするの

か？等、様々な問題を解決し、小学校統合計画を成功させることで「ひとを育む」を実現します。

② 駅西地区開発計画・JR中川辺駅西口や跨線橋の整備、生活道路の拡幅、東西軸の踏切改良、住宅建設をはじめ人口増加に積極的な誘致活動を展開等、駅西開発を通じて「川辺に（人）を呼び込む」ことがその目標の一つです。

③ 福島地区巨大企業誘致計画・民間会社が福島地区に、従業員数は数千人とも言われているデータセンターや半導体製造工場を建設する計画で「地域未来投資促進法」がその根拠法となっています。この計画が実現すれば、「町の姿は大いに変貌を遂げ、「しごとをつくる」「まちをつなぐ」「安心をつくる」に繋がります。

町の将来像は、3つの事案により、これまでの計画は見直しとなるかもしれませんが、それこそが、活気ある川辺町の姿であり、その前提として、住環境の整った町へと整備しなければなりません。

2

一般質問

瀬尾俊春 議員

福島地区企業進出について町の意気込みは

町長

計画の実現のため町として最大限の協力を惜しまぬ覚悟です

Q

福島地区農地約5万坪に、データセンターと半導体製造工場の建設計画があり、既に地権者説明会が始まっています。

この事業は「地域未来投資促進法」を活用したもので、自然災害や、交通アクセスの面を考慮して、この地域での事業計画が進められていると聞いています。

これは、川辺町の将来を大きく左右する重要な要素となると考えます。

町の総意は、川辺町への誘致を早期に求め、協力の申し出を先方へ伝えて行くことだと思います。

公に出来る事業概要のデータと、町の意気込みをお尋ねします。

A

この計画を是非、実現させるべく、最大限の協力を惜しまぬ覚悟です。町として、全面的に応援する旨、仲介業者に伝えました。

この計画は地域未来投資促進法に則って進められ、岐阜県においては、同法に基づく基本計

画が策定され、川辺町は「岐阜・中濃地域基本計画」に位置付けられています。

これまでに地権者に対する説明会が開催されました。

また、進出予定の企業は、データセンター及び半導体製造工場を建設します。

今後は、仲介業者と協力しつつ、地権者・利害関係者の意向をお聞きし、一つ一つ丁寧に対応し賛同を得る。起業地に係る課題を整理し「土地利用調整計画」を策定し県の同意を得る。その後、民間事業者で「地域経済牽引事業計画」を策定し、県知事の承認により、事業が開始されることとなります。

人口減少、少子高齢化、東京一極集中などで地方の衰退が大きな課題となっています。しかし、地域の特性を活かして高い付加価値を創出し、地域に経済的効果をもたらす。人の流れや雇用だけではなく、地域事業者への経済的効果を数値的に示す。地域全体で将来にわたり持続的に発展していく。これらを強く期待しています。

議会

ま

め

知

識

「決算認定」ってなに？

議会が、会計年度の歳入歳出予算の執行の実績である決算について、その内容を審査した上で、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうか確認することをいいます。

「監査委員」ってなに？

監査委員は、地方自治体の財務や事業の監査を行うために地方自治法に基づいて設置される独任制\*の機関です。

監査委員は、人格が高潔で行政運営に関して優れた識見を有する者と議員のうちから、議会の同意を得て、町長が選任します。

\*独任制…行政機関などが1人ひとりの者で構成されている制度。対して複数の者で構成される機関を合議制といいます。

「意見書」ってなに？

町の公益に関することについて、国の関係省庁などに対し、議会の意思をまとめて提出する文書のことをいいます。



## 議会議員研修 ～中部国際医療センター視察～



研修会の様子

令和4年7月19日(火)、川辺町議会は議員視察研修の一環として、中部国際医療センター(美濃加茂市)を訪問しました。

副病院長の山田実貴人先生より、中濃二次医療圏※での救急医療の現状と問題点や、中部国際医療センターの使命についての説明を受け、その後、病院内の施設を案内していただきました。

中部国際医療センターの皆様より、熱心にご説明をいただき、知見を深める視察となりました。



中部国際医療センター

※中濃二次医療圏…地理的条件等の自然的条件や日常生活の重要、交通事情等の社会的条件を考慮して一体の区域として入院に係る医療を提供する体制の確保を図ることが相当であると認められる区域を単位として認定するもので、具体的な区域は、関市・美濃市・美濃加茂市・可児市・郡上市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町となる。

## お知らせ

次回

### 令和4年 第4回定例会の予定

- 12月6日 定例会(初日)  
総務委員会
- 7日 総務委員会
- 8日 総務委員会
- 9日 総務委員会
- 16日 定例会(最終日)  
一般質問

(※日程は都合により変更となることがあります)



### CATV 議会を動画で見よう

一般質問の様子をCCネットで放映しています。放映予定日は、定例会最終日以降の土曜日と日曜日です。具体的な日程等は、ケーブルテレビの地域情報番組で案内されます。皆さん是非ご覧ください。

### 議会を傍聴しよう

新型コロナウイルス感染防止対策のため、本会議・委員会の傍聴の際はマスクの着用と手指の消毒をお願いしています。また、傍聴希望者が多数の場合は、入場制限をさせていただく場合がありますのでご了承ください。

# 議会日誌 令和4年8月～10月

## 8月

- 2日 名濃バイパス建設期成同盟会総会
- 8日 国道41号美濃加茂下呂間強化推進同盟会総会
- 17日 国民健康保険運営協議会
- 19日 市町村議会議員研修
- 24日 川辺町指定管理評価委員会(第3こども園、児童館)
- 25日 議会行政連絡会議
- 26日 県町村議会議長会評議員会
- 30日 議会運営委員会・川辺町指定管理評価委員会(やすらぎの家)

## 9月

- 1日 洞戸・川辺間主要地方道改良整備促進期成同盟会総会
- 6日 定例会(初日)・総務委員会
- 7日 総務委員会
- 12日
- 16日 定例会(最終日)
- 28日 議会報編集委員会



## 10月

- 4日 岐阜県町村議会議長会定期総会及び正副議長研修会
- 5日 川辺町指定管理評価委員会(第3こども園、児童館)
- 6日 議会報編集委員会
- 15日 e-kamonまるごと環境フェア2022・川辺町青少年育成のつどい
- 18日 議会報編集委員会
- 20日 川辺町指定管理評価委員会(やすらぎの家)
- 21日 川辺町社会福祉協議会第2回理事会
- 24日 臨時議会

## 議場・委員会室で新型コロナウイルス感染症予防対策を実施

川辺町議会では、議場内等での新型コロナウイルス感染症予防のために対策を行っています。

検温・手指消毒やマスクの着用。飛沫防止のため、議場・委員会室にアクリル板を設置。会議中は、適宜休憩を取り議場の扉を開けて換気を行い、また議員席・傍聴席は隣り合う席を空けることで「密閉、密集、密接」の3密を防ぎ、新型コロナウイルス感染の拡大防止に努めています。



## 編集後記

令和4年第3回定例会(9月議会)が9月6日から16日までの11日間開催されました。

議会では、令和3年度の決算認定や令和4年度の補正予算を中心に審議が行われ、一部は、総務委員会に付託され審議が続けられました。

また、本会議では、正副議長の改選や各委員会の担当も新しく選任されましたので本誌にてご紹介しています。

この議会だよりは、少しでも町民の皆様身近な議会をお伝えするように頑張っていますので、皆様の忌憚のないご意見をお待ちしております。



T・I

議会だより・議会全般に対するご意見や感想がございましたら、FAX、メールにてお寄せください。

FAX : 0574-53-2374 メールアドレス : gikai@kawabe-gifu.jp